

研究協力者募集のお知らせ

—うつに対するポジティブな認知行動療法—

認知行動療法は、うつ病治療において薬物療法と比べて有効性が示されており、日本でも健康保険の対象となりました。認知行動療法は、私たちの気分や行動は、様々な出来事に対する受けとり方に大きく影響を受けるという理解に基づき、その受けとり方を治療者と話し合い、問題解決法を治療者とともに考えていくという療法です。私たちは、認知行動療法の効果をさらに高める研究に取り組んでいます。

【特色】

- ・うつ症状の中でも、特に喜びを感じられないといった、ポジティブなものをポジティブに感じられない状態に特有の認知行動療法を用います。
- ・特殊な自然音響を聞きながら、認知行動療法を行います。

【対象の方】

- ・うつ症状でお困りの方
- ・年齢が18歳以上の方
- ・症状評価の結果、本研究の基準に該当された方
- ・本研究の目的、内容を理解し、研究参加の同意をしていただける方



【期間・内容】

- ・週に1回、8セッションの認知行動療法を受けていただきます
 - ・実施前/実施後を含む計3回の面接による症状評価を行います
 - ・認知行動療法の費用は一切かかりません
- * 認知行動療法の実施は、月～金曜日となります。

【研究参加にあたってのメリット】

- ・国内では数少ない認知行動療法プログラムを受けられます
- ・精神症状に関する詳細な評価が受けられます

【研究参加にあたってのデメリット】

- ・週に1回の定期的な通院が必要となります
- ・ランダム化の結果、どちらの音響を受けるかはわかりません

【研究プログラムの流れ】

